



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 日本外科宝函 1957, 26(1)

ISSUE DATE:

1957-01-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/206340>

RIGHT:

ARCHIV
FÜR
JAPANISCHE CHIRURGIE

XXVI. BAND, 1957.

日本外科宝函

第 26 卷

昭和 32 年

CHIRURGISCHE UNIVERSITÄTSKLINIK
KYOTO JAPAN

京都大学医学部外科学教室内

(Arch. Jap. ir.)

日本外科宝函編輯室

(日, 外, 宝)

第 26 卷 総 目 次

原 著

経静脈性脂肪注入に関する臨床的観察	巽 亘 (1)
胸管乳糜静脈内注入法による脂肪代謝の組織顕微化学的研究	城 谷 均 (38)
泌尿器系に於ける知覚神経に関する組織学的研究	吉 田 恒 雄 (55)
太血管の求心性神経支配に関する組織学的研究	鄭 逸 民 (75)
単独補体結合反応(鳥瀉)を指標とした肺臓の脂質代謝機能に関する実験的研究	伊 井 政 義 (95)
脳結核腫形成に関する実験的研究(Ⅱ)	藤 野 道 友 (108)
多発性肺臓膿瘍成因に関する実験的研究	野木村 昭 平 (122)
出血性ショック時の循環血液量ならびに循環時間の変動について、とくに 高血圧犬及び心筋梗塞犬における実験的研究	沢 田 蘇 応三 (143)
経静脈性脂肪輸入時の組織顕微化学的研究	伊豆蔵 健 (215)
痙攣と血髄閾透過性	安 藤 協 三 (235)
メチレン青静脈内点滴注入法による硬膜神経線維の観察	安 藤 協 三 (242)
尿中 Estrogen の排泄状態より観た乳腺腫瘍特にマストパチー Mastopathie の 内分泌学的研究	西 谷 奎 吾 (249)
慢性胃炎、胃潰瘍並に胃癌の幽門部に於ける神経病理学的研究	山 田 秀 雄 (270)
脳性小児麻痺の運動に関する臨床的観察	栗 屋 梧 老 (288)
硬組織におけるアルカリ・フォスファターゼの組織化学的証明法	高松英雄・赤星義彦 (301)
網内系機能封鎖時に於ける脂肪代謝に関する実験的研究	池 田 宏 (355)
骨脱灰法の研究	横 田 彰 (370)
骨格筋運動神経支配型式	大 石 保 (380)
運動神経部分的切除後の筋内神経支配型式の変化	大 石 保 (388)
P ³² による手術後胃腸運動と吸収に関する研究	浅 野 嘉 雄 (396)
関節結核の治療適応に関する実験的研究補遺	相 馬 秀 臣 (410)
メチレン青の動脈内注入(EHRlich 法)による中枢神経生体染色法の批判	福 田 哲 雄 (505)
脊椎カリエス病巣廓清術後の脊柱の修復過程について	矢 形 延 寿 (515)
Na ²⁴ による胃腸運動と吸収の関係(主として胃腸手術に関して)	渡 辺 能 斌 (532)
前頭葉の先天性欠損及び後天性損傷の際に於ける前頭葉から下部脳幹に至る 下行路の変性に就いて	黒 田 秀 夫 (609)
脳室灌流冷却に関する研究第 1 篇	東 健一郎 (624)
脳室灌流冷却に関する研究第 2 篇	東 健一郎 (638)
収縮性心膜炎に関する実験的研究、特にその右心内圧曲線に就いて	九 間 外喜雄 (650)
胃切除後の心電図変化、特にカリウム欠乏症との関係について	緒 方 武 (669)
実験的末梢動脈栓塞症の研究	川 北 博明他 (698)
脳外傷及び脳外傷後遺症に対する診断並びに治療に関しての最近の知見	渡辺茂夫・木目治雄 (710)
糖尿病性壊疽に関する実験的研究	麦 谷 泉 (746)
直视下心内手術に於ける人為的心室細動及び心搏停止の応用に関する実験的研究	佐々木 和 昭 (835)
中枢神経性過高熱の実験的研究	田 辺 賀 啓 (859)
家兎血清蛋白の亜硫酸曹達による塩析法と濾紙電気泳動法との比較について	松 本 哲 夫 (887)
門脈低アルブミン血と腹水産生に関する実験的研究	松 本 哲 夫 (894)
Chlorpromazine の主要臓器血流に及ぼす影響とその臨床的応用に就て	中 島 重 雄 (926)

骨・関節結核症に於ける白血球機能（食喰能）に就いて（Ⅰ-Ⅲ）	山田 栄	（954）
心臓の冠状血行に関する実験的研究	藤森 洋一	（996）
ストロボ写真による義肢歩行の研究	山田 進二	（1021）
エールリッヒ腹水腫瘍生煮液の各種免疫作用に及ぼす影響に関する実験的研究	劉 楓 橋	（1038）
記録オキシメーターの試作とその臨床的応用に就いて	九 間 外喜雄	（1083）

臨 床

常習性便秘の外科的治療	村 上 治朗他	（429）
恥骨上恥骨前尿道切開術	原 田 直彦他	（767）
脊髓損傷に於ける膀胱直腸痙攣並類似症	岩 原 寅猪他	（1096）
頭蓋外軟部組織に発生した腫瘍（京大外科第1講座に於ける統計的観察）	幾 島 浩	（435）
全身麻酔の副作用についての統計的観察	安 富 徹他	（448）
骨関節結核発生頻度の変遷	小 川 正 三	（547）
膝関節授動術の遠隔成績に就いて	塩 津 徳 政	（553）
ペニシリン・アレルギーに関する臨床的観察	小 川 益 雄	（558）

症例報告

聴神経鞘腫を思わせた後頭蓋窩の癒着性蜘蛛膜炎について	館 林 欣一郎	（312）
先股脱臼非観血的治療中の再脱臼例及び整復困難例の検討	内 藤 一男他	（177）
脊髓神経膠腫の1例	太 田 吾 朗	（180）
縦隔洞皮様囊腫と誤診された上行大動脈瘤の1例について	海 本 世 浩	（183）
高度なる特発性気管支拡張症の手術治験例	中 村 和夫他	（190）
消化管吻合不全防止法としての吻合部局所へ抗生剤注入法の臨床的経験	岸 本 秀雄他	（195）
挿入椎による腰椎側彎症の4例	笠 井 実人他	（199）
尺骨々頭に発生した Perthes 氏病様変化の1例について	山 田 栄	（202）
距骨々折並びに距骨脱臼骨折の治験例	山 県 時 房	（205）
大なる大槽底腫瘍（Meningioma）の治験	小 山 明	（307）
奇異な経過をとつた一癌患者について	鳥 居 好 美	（318）
総腸間膜症を伴える小腸重複症の1例	横 田 友 二	（322）
肝臓腫瘍を疑える右腎臓血管内皮腫の1例	戸 部 隆 吉	（326）
胃捻転の2例	間 島 正 徳	（330）
第2ケーラー氏病の1例	福田敏雄・赤星義彦	（335）
興味ある慢性化膿性脊椎棘突起骨髓炎の1例	林 瑞 庭	（340）
外科的侵襲を加えた肺壞疽の4例	伊豆蔵 健 他	（343）
脊髓硬膜外血管腫の1例について	鳥 居 好 美	（562）
肺癌を疑われた副腎皮質癌の1例	徳 永 照 正	（566）
気管支結石症の3例	水 谷 弘	（571）
横隔膜（食道裂孔）ヘルニアの2例	安 富 徹	（575）
内臓癒着症を伴える鉛中毒症の1例	渡 辺 昭 一	（579）
老人性虫垂炎について	小 川 益 雄	（585）
蛔虫卵による結腸肉芽腫の1例	今 井 昭 和	（588）
軸捻転を来した腹腔内停留率丸腫瘍	杉 本 雄 三	（591）
精系捻転症の1例	佐々木 武 也	（593）
脱髓性小脳疾患の1例	小 島 稔 豊	（775）

囊腫状椎管壁静脈による神経根症状	桜田 允也 (781)
脊髄損傷患者の循環機能	広谷 速人他 (784)
神経ガングリオンの2例	鶴海 寛治他 (789)
肺剝皮術による外傷性血胸の治験例	石川 登他 (792)
胃エオジン嗜好細胞肉芽腫の3例	森田得三・木村邦夫 (797)
胃切除後小腸重積症を併発した1例について	小川 益雄 (802)
外傷性膀胱破裂の3例について	佐々木 武也他 (804)
左尿管結石再発を思わしめた馬蹄腎患者に於ける急性穿孔性虫垂炎の1例	関谷幸永・榎本二郎 (810)
原発性肺滑平筋肉腫の1治験例	白羽弥右衛門他 (812)
全麻時不適合輸血の1例	入江 義明他 (1104)
左肺動脈を欠除した Fallot 氏4徴症	荻野 舜亮他 (1107)
胸囲結核症の1特異例について	田中 稔三他 (1111)
外傷後に発生した肝肺瘻孔症の1手術治験例	伊藤 信哉他 (1114)
柿胃石の1例	伊勢田 幸彦他 (1118)
結核腫を伴った腸管膜様包裏症の1例	小川 益雄 (1120)
Gierke 氏病の1例	森 和夫他 (1123)
Dysostosis Generalisata の1例	蕪木 初枝他 (1126)

第 26 卷 索引

(人名及び事物)

ア

青柳安誠	352
赤星義彦	301, 335
安積和夫	177
麻田栄	352, 501, 503, 603, 605, 606
朝田健	826, 830
浅野嘉雄	396
芦名茂	698
足立和保	825
荒川達雄	604, 605, 830
荒木千里	211, 824, 1132
有原康次	827
アルカリ・フォスファターゼ	301, 822
アレルギー	558
粟屋梧老	288
安藤栄吉	353, 434
安藤協三	241, 246, 825
安藤啓三	350
安藤卓爾	1123

イ

胃炎	287
胃潰瘍	287, 602
胃癌	287, 501
胃石	1118
胃切除	697, 802, 825, 829
胃全剝	602
胃肉芽腫	797
胃捻転症	330
胃ポリープ	822
伊井政義	107
飯田瞳	1021
飯原啓吾	352, 826, 829
幾島浩	435
池内彰	502
池田清美	1118
池田宏	343, 369
意識障害	1132
石上浩一	350, 606
石川進	349, 831
石川登	190, 352, 502, 792, 825
石田道子	1111

石野琢二郎	353
伊勢田幸彦	1118
井田正	493
板谷博之	602
胃腸運動	396, 532
胃腸吸収	396, 532
伊豆蔵健	234, 343, 500
伊藤直樹	448, 575
伊藤信義	1114
稲本晃	830
井上利之	1114
猪木弘三	828, 829
今井昭和	461, 588
今泉浩	502
入江義明	352, 602, 1104
イレウス	825
岩滝典正	579
岩出千鶴子	774, 804
岩原寅猪	1103

ウ

内山輝美	828
海本世浩	183, 812
梅林司	195
占部英彦	822, 825
運動神経支配(筋)	380, 388

エ

エオジン嗜好性細胞肉芽腫	211, 797
腋窩部癌	603
エス・シー・シー (S. C. C.)	830
エストロゲン	269
榎本二郎	810
エールリッヒ法	510
エールリッヒ腹水腫瘍	1038
円靱帯	211
延髄抑制系	1132
塩析法	887
鉛中毒	579
エンドメトリオージス	211

オ

大石保	380, 388
岡崎睦夫	1103

緒方 武	603, 605, 697
尾形 誠宏	1132
岡田 守	210
大上 治彦	827
岡本 悟一	1118
都谷 進	500, 822, 825
横隔膜ヘルニア	349, 575
小川 正三	547
小川 益雄	558, 585, 802, 1120
隠岐 和彦	602, 825, 1104
オキシメーター	1083
萩野 舜亮	1107
奥田 隆	827
横行結腸(捻転)	212
長 靖麿	1131
押谷 貞亮	823
尾島 昭次	604
大島 整	464
小田 和夫	579, 774, 804
太田 吾朗	180
大谷 博章	211, 826
大津 章	352, 829
大塚 哲也	352, 553, 822, 825
小野 辰久	210
小野村 敏信	477, 822
近江 達	1132
大屋 史朗	343
犬保 亮一	501, 828, 829
大柳 裕	547

力

Ca-EDTA	579
蛔虫卵	588
外傷性膀胱破裂	804
外反肘	500
香川 徹	352, 822, 825
寛 鎮郎	604, 605, 830, 831
過高熱	885
下行(神経)路	623
笠井 実人	199
笠井 裕士	493
滑液膜切除	822, 828
加藤 隆	493
蕪木 初枝	1126

カリウム欠乏症	697
川北 博明	698
肝機能	982
肝硬変症	825
肝腫瘍	326
肝腸吻合	823
肝動脈	822
肝肺瘻孔	1114
ガングリオン	789
冠状血行	996
関節機能	822
関節結核	410, 547, 602, 954
間 脳	1132

キ

気管内注入療法	830
気管支拡張症	190, 831
気管支結石	571
気管支瘻	477, 604
偽関節	350
気 胸	1132
義肢歩行	1021
岸本 秀雄	195
キシロカイン	825
北 俊	1131
北 暁	827
北村 清吾	1021
木村 邦夫	797
木村 静男	1021
木村 忠司	210, 211, 212, 349, 351, 500, 503, 606, 828, 829
木村 昇	827
求心性神経支配(血管)	84
胸囲結核症	1111
距 骨	205
拒 食	603
胸椎カリエス	477
ギールケ氏病	1123
キルシュナー鋼線固定	210
筋	380
筋萎縮	832
筋腫	464, 812
筋弛緩剤	830

ク

空 洞	830
九 間 外喜雄	668, 831, 1083
熊 野 道 夫	211
クラニオファリンギオーム	831
倉 田 昌 彦	349, 351
クリッペル・ウェバー氏病	604
グロームス腫瘍	604
クロールプロマジン	926
黒 木 輝 夫	1132
黒 田 秀 夫	212, 349, 623

ケ

ケーラー氏病	335, 1131
脛 骨	210, 487
瘻 癰	241, 351
結核 (骨, 関節)	410, 547, 832
—— (腎)	211
—— (乳腺)	210
—— (肺)	605
—— (腹壁)	502
結 核 腫	108, 501, 1120
血管 (求心性神経支配)	84
血 管 腫	562
血管知覚	824
血管内皮腫	326
血 胸	792
血 髄 関	241
血清蛋白	887
結石 (胃)	1118
—— (気管支)	571
—— (腎)	211
—— (尿管)	810
血栓性静脈炎	827
結腸軸捻転症	602
結腸肉芽腫	588
血 友 病	500
臍移植術	831
肩胛骨 (骨折)	481

コ

小 亀 清 孝	210, 352, 502
小 河 一 夫	827
辜丸腫瘍	352, 591
交感神経節切除	827

股関節結核	602
国 賀 宏 哉	698
高 血 圧 犬	143
甲 状 腺	822
抗 生 剤	195, 822
拘束反応	1132
硬 組 織	301
骨 移 植	350
骨 格 筋	380
骨関節結核	547, 832, 954
骨 髄 炎	340, 350
骨脆弱症	1131
骨 折	205, 350, 351, 472, 481, 500, 822
骨脱灰法	379
骨端線損傷	487
骨 膜 炎	827
後 藤 鈴 一	493
ゴナドトロピン	823
硬 膜	246
硬膜下血腫	501
小 山 明	307
近 藤 茂	830

サ

腮 性 癌	318
再 脱 臼	177
臍腸管瘻	352
桜 田 允 也	781
鎖骨下静脈	827
坐骨神経痛	1131
笹 井 義 男	822, 825
佐々木 和 昭	856
佐々木 貞 明	211
佐々木 武 也	595, 804
佐々木 正 和	350, 483
佐々田 武	1021
佐 藤 正 泰	789
里 村 紀 作	828
佐 野 耕 三	784
佐 野 信 雄	774
沢 田 晃	812
沢 田 俊 資	1021
沢 田 蘇 応三	143, 774

シ

塩 津 徳 政	553, 822
脂質代謝	107
自然気胸	1132
膝 関 節	826
膝関節授動術	553
柴 垣 進	825
脂肪（経静脈性注入）	37, 234
脂 肪 肝	823
脂肪代謝	823, 54, 369
島 川 勝 文	826
清 水 春 彦	350
尺 骨	202
縦隔洞腫瘍	183, 464, 825
出 血 量	827
十二指腸癌	350
十二指腸憩室	211
循環血液量	143
循環時間	143
食道裂孔	575
小腸重積症	322, 349, 802
ショック（出血性）	143
小児麻痺（脳性）	288
小脳脱髄性疾患	775
上皮小体	210, 822
静 脈 炎	827
白羽 弥右衛門	812
城 谷 均	54, 343
心筋梗塞犬	143
神経ガングリオン	789
神経膠腫（脊髓）	180
神経根症状	781
神経鞘腫	317, 826
神経切除	388
神経切断術	351
神経線維	246
神経線維腫	501
神経末梢	352, 829
神経麻痺	831
神経路（下行性）	623
腎 結 核	211, 828
腎 出 血	502
腎 腫 瘍	326, 493, 828
腎 石	211, 349

心室細動	856
心電図変化	697
神 藤 昭 男	828
心内圧曲線	668
心内手術	856
心搏停止	856
心 膜 炎	668

ス

脾 全 剔	823
末 沢 登	1131
菅 野 元 雄	448
杉 本 雄 三	210, 211, 349, 350, 351, 352, 591, 602, 603, 606, 822, 831, 1132
鈴 木 博	603, 822
ストロボ写真	1021
砂時計腫	604

セ

精系捻転症	595
生体染色法	510
整復困難例	177
脊 髄 腫 瘍	180, 562, 604
脊 髄 損 傷	784, 1103
脊 髄 麻 痺	500, 826
脊柱（修復過程）	515
脊椎カリエス	477, 515, 827
脊椎棘突起骨髓炎	340
脊椎骨折	472, 483
脊椎癒合症	1131
関 谷 幸 永	698, 810
世 良 英 則	832
線維筋腫	464
線 維 腫	210
先 股 脱	177, 602
全身麻酔	448, 1104
尖 足	500
栓 塞	698
前 頭 葉	623

ソ

臓器移植	461
臓器血流	926
側 彎 症	199, 826
鼠径ヘルニア	829
総腸間膜症	322, 602

挿入椎 199
相馬秀臣 410

タ

胎生期腎腫瘍 493
大槽底腫瘍 307
大動脈瘤 813, 825
大網膜淋巴腺腫 501
高松英雄 301
高山晴夫 502
宅間 皓 823
竹内敦郎 605, 792, 825, 827
武 昭 698
武田 惇 351, 828
田坂博之 1021
脱髓性小脳疾患 775
脱灰法 379
脱臼骨折 205, 210, 350, 472, 483
巽 亘 37
伊達政照 502
田中庸介 211, 212
田中 綱三 1111
田辺憲左 448
田辺賀啓 885
玉木泰嗣 603, 1132
胆嚢癌 1132

チ

知覚神経(泌尿器系) 66
虫垂炎 585, 602, 810
中枢神経系(染色) 510
腸管閉鎖症 349
腸管膜様包裏症 1120
腸重積症 322, 349, 469, 802
腸穿孔 350
腸捻転 212
聴神経鞘腫 317
千原卓也 831
蜘蛛膜炎 317
直腸癌 352, 831
直腸筋腫 352

ツ

頭蓋外軟部腫瘍 435
頭蓋骨 211
頭蓋底腫瘍 458

塚田 朗 604
津田利信 571, 774
辻 秀哉 823
辻井 敏 828, 829
辻井和一郎 603
辻田百典 812
土屋準之 448, 575
土屋涼一 823, 825
恒川謙吾 351
頭部外傷 710, 1132
鶴海寛治 350, 500, 789, 826, 830, 832, 1132

テ

低アルブミン血 894
鄭逸民 84
停留睾丸 591
ディスオストロジス・ゲネラリザータ 1126
テタニー 461
転移性腫瘍 458

ト

徳永照正 566
吐血 602
橈骨神経麻痺 831
戸谷源由 501
糖尿病性壊疽 746, 827
戸部隆吉 326
富岡治彦 1118
動脈栓塞症 698
動脈内膜炎 210
動脈瘤 183, 351, 825
鳥居好美 318, 562
鳥潟隆三(補体結合反応) 107
トリプシン 210
貪食能 954

ナ

Na²¹ 532
内臓癒着症 579
内藤一男 177
内分泌疾患 823
長尾美昭 579
長岡正泰 822
中嶋重夫 926
長瀬正夫 826, 831, 1132
中村和夫 190, 501, 502, 605, 792, 825, 1104

中 村 正	199
中 村 博 光	205, 352, 822
中 村 義 扶	812
永 山 寿	1021
中 脇 正 美	822, 825, 826
鉛 中 毒	579
成 川 康 夫	774
名 和 寛 二	1126

二

肉 芽 腫	589, 797
肉 腫	603, 827
西 庵 弘 彦	698
西 野 正 弘	353, 434
西 村 和 夫	698
西 村 周 郎	827
西 本 通 憲	464
西 谷 奎 吾	269
乳 癌	826
乳腺結核	210
乳腺腫瘍	269, 823, 824
乳 糜	54
尿管結石	810
尿管吻合	1132
尿道切開術	774

又

糸 目 治 雄	710
ノ	
脳 外 傷	710
脳下垂体	824
野木村 昭 平	122, 828
脳室灌流	637, 649
脳室造影	825
野 島 元 雄	604, 825, 826
ノブロン	825

ハ

肺	107
肺 壊 疽	343
肺滑平筋腫	812
肺化膿症	604
肺 癌	566
肺区域切除	605
肺 結 核	605
肺 切 除	831

肺 損 傷	481
肺ガスストマ症	604
肺嚢胞破裂	500
肺 膿 瘍	122
肺 剝 皮 術	792
白血球機能	954
剝 皮 術	792
橋 本 東	487
橋 本 賢 治	579
橋本氏病	502
羽 田 祐 三	804
馬 蹄 腎	810
花 島 得 三	502
花 房 節 哉	602, 604
羽根田 豊	824
馬 尾 神 經	826
原 田 直 彦	774
林 敬 三	1111
半月板損傷	826
半 田 肇	503, 1132
パンピリン	825

ヒ

P32	396
ヒアルロニダーゼ	210
日 笠 頼 則	501, 824
東 健一郎	637, 649
東 谷 俊 彦	210, 349, 602
肥 厚 椎 弓	500
脾 出 血	502
皮内反応 (ペニシリン)	558
泌尿器系 (知覚神経)	66
平 井 昭 二	190, 502
平 野 巖	210, 822
広 島 正 信	1021
広 瀬 宜 夫	826
広 谷 速 人	210, 350, 483, 604, 784, 830, 831
病巣廓清術	545, 827
皮 様 囊 腫	183, 825, 828
ヒョンドロオステオディストロフィー	1131

フ

ファロー氏四徴症	1107
副腎皮質	823
副腎皮質癌	566

腹 水	894
腹水腫瘍	1038
福 田 哲 雄	510
福 田 敏 雄	335, 1131
福 田 良 二	604, 784, 825
腹壁結核	502
福 山 謙四郎	774
藤 末 雄	812
藤 野 道 友	108
藤 田 昌 司	698
藤 田 仁	210, 500, 830, 1131
藤 野 昭 三	349, 352, 591
藤 林 喜代治	448
藤 原 順	698
藤 森 洋 一	996
不適合輸血	1104
吻合不全	195

へ

ペニシリン・アレルギー	558
ヘルニア	349, 575, 603, 829
ペルテス氏病	202, 829
便 泌	353, 434
扁 平 椎	1131

ホ

ボイツ氏症候群	349, 602
膀胱直腸障害	603
膀胱直腸瘻	1103
膀胱破裂	804
補体結合反応(鳥潟)	107
星 野 列	606, 825
細 野 幸 吾	825
堀 尾 資 郎	698
堀 口 俊 一	579
ポリープ	822
ポリボーシス	349
本 庄 一 夫	349, 502, 503, 606, 822, 823, 824, 825, 829

マ

埋没電極	1132
牧 安 孝	211, 349
牧 野 耕 治	448
膜様包裏症	1120
真 先 敏 邦	828, 829

間 嶋 正 徳	330
麻 酔	448
増 田 克 久	698
増 田 強 三	603, 824, 829
マストバチー	269
松 島 正 之	351
松 永 守 雄	351, 1132
松 村 友 昭	487
松 村 浩	210
松 本 悟	464
松 本 経 弘	562
松 本 哲 夫	887, 894
丸 井 富士哉	1111

ミ

御 荘 基 信	595
水 谷 弘	571
水 野 博 行	195
三 井 貞 三	493
三 原 蒸 治	434
宮 野 辰 彦	469
宮 脇 英 利	827
宮 脇 英 則	349

ム

麦 谷 泉	746
無 呼 吸	830
無 尿 症	826
村 上 治 朗	353, 434
村 川 繁 雄	602, 1118
村 山 達之助	1132

メ

メチレン青	246, 510
メニスクス損傷	830
メニンギオーム	307
免疫作用	1038

モ

網 内 系	369
森 英 吾	603
森 和 夫	1123
森 益 太	822, 828
森 口 良 清	195
森 田 茂	487, 826, 830
森 田 信	1131, 1132
森 田 得 三	797

守 安 久 1132
門 脈 血 894

ヤ

矢 形 延 寿 477, 515, 789
八木田 正 夫 501
安 富 徹 448, 575
山 内 陽 一 469
山 県 時 房 205, 352, 822, 825, 829
八 牧 力 雄 1107
山 崎 敏 210
山 田 栄 202, 553, 822, 825, 954, 1131
山 田 進 二 1021
山 田 秀 雄 287, 464
山 本 善 和 823
山 本 忠 治 352

ユ

輪 血 1104
幽 門 狹 窄 349
幽 門 部 287

ヨ

ヨード油脳室造影法 825
横 井 時 敏 698
横 田 彰 379, 458
横 田 友 二 322
横 山 隆 698
吉 岡 俊 一 350
吉 田 恒 雄 66

吉 武 泰 男 828
吉 友 睦 彦 211, 829
吉 見 博 夫 828
吉 峯 泰 夫 1131
腰椎脱臼骨折 483
腰 椎 麻 醉 825
米 沢 広 825, 826

ラ

卵 巢 823

リ

劉 楓 橋 1038
林 瑞 庭 340, 350, 481, 602, 822 825
淋巴腺結核 501

レ

列車事故 828
レンズ核係蹄 1132

ロ

肋骨々折 481
濾紙電気泳動法 887

ワ

渡 辺 浩 策 501, 831
渡 辺 茂 夫 710
渡 辺 昭 一 579
渡 辺 能 斌 532
渡 辺 三喜男 352, 500, 502, 503, 602, 603, 605,
606, 829, 831

CONTENTS OF VOLUME 26

KLINISCHE BEOBACHTUNGEN ÜBER DIE INTRAVENÖSE INFUSION DES FETTES	WATARU TATSUMI (1)
HISTOCHEMICAL STUDIES ON FAT METABOLISM BY INTRAVENOUS ADMINISTRATION OF FATTY CHYLE	HITOSHI SHIROTANI (38)
A HISTOLOGICAL STUDY OF SENSORY NERVES IN THE URINARY ORGANS	TSUNEO YOSHIDA (58)
A HISTOLOGICAL STUDY ON THE AFFERENT INNERVATION OF THE LARGE BLOOD VESSELS.....	YAT MAN CHENG (75)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE FAT METABOLISM OF THE LUNG AS THE INDEX OF THE SOLITARY COMPLEMENT FIXATION TESTS (TORIKATA)	MASAYOSHI II (95)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE FORMATION OF THE TUBERCULOMA OF THE BRAIN (II)	MICHITOMO FUJINO (108)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE CAUSE OF MULTIPLE PULMONARY ABSCESS IN THE LIGHT OF THE ALLERGY.....	SHOHEI NOGIMURA (122)
ON CHANGES OF BLOOD VOLUME AND CIRCULATION TIME IN HEMORRHAGIC SHOCK, WITH SPECIAL REFERENCE TO AN EXPERIMENTAL STUDY ON DOGS WITH HYPERTENSION OR MYOCARDIAL INFARCTION.....	SOZO SAWADA (143)
CONSIDERATION CONCERNING DIFFICULT REPOSITION AND RELUXATION IN TREATMENT OF CONGENITAL LUXATION OF HIP JOINT	KAZUO NAITO et al. (177)
A CASE OF GLIOMA IN THE SPINAL CORD	GORO OTA (180)
ON A CASE OF ANEURYSM OF THE ASCENDING AORTA MISDIAGNOSED AS A MEDIASTINAL DERMOID CYST.....	SEKO UMIMOTO (183)
A CASE OF CYSTIC BRONCHIECTASIS	KAZUO NAKAMURA et al. (190)
PROTECTION OF ANASTOMOSES BY MEANS OF DIRECT AND INTERMITTENT APPLICATION OF ANTIBIOTICS THROUGH A TUBE INSERTED INTO THE ALIMENTARY CANAL.....	HIDEO KISHIMOTO et al (195)
THE 4 CASES OF LUMBAR SPINAL SCOLIOSIS CAUSED BY INSERTED SPINES	JITSUTO KASAI et al. (199)
ONE CASE REPORT OF THE EPIPHYSITIS OF THE OLECRANON	SAKAE YAMADA (202)
CASES OF THE FRACTURE AND FRACTUREDISLOCATION OF THE TALUS	TOKIFUSA YAMAGATA (205)
HISTOCHEMICAL STUDIES ON INTRAVENOUSLY ADMINISTERED FAT EMULSION.....	TAKESHI IZUKURA (215)
CONVULSIONS AND THE PERMEABILITY OF THE BLOOD-FLUID BARRIER	KYOZO ANDO (235)
OBSERVATIONS ON THE DURAL NERVE FIBERS BY MEANS OF THE CONTINUOUS INTRAVENOUS PERFUSION OF METHYLENE BLUE.....	KYOZO ANDO (242)
ENDOCRINOLOGICAL STUDIES ON NEOPLASTIC DISEASES OF THE BREAST IN THE LIGHT OF THE EXCRETION OF URINARY ESTROGENS.....	KEIGO NISHIYA (249)

A NEURO-PATHOLOGIC STUDY ON CHRONIC GASTRITIS, GASTRIC ULCER AND	
GASTRIC CANCER	HIDEO YAMADA (270)
CLINICAL STUDY OF THE MOVEMENT IN CEREBRAL PALSY	GORO AWAYA (288)
A NEW TECHNIQUE FOR THE HISTOCHEMICAL DEMONSTRATION OF ALKALINE	
PHOSPHATASE IN HARD TISSUES (BONE AND CARTILAGE)	HIDEO TAKAMATSU et al. (301)
A CASE REPORT OF OPERATIVELY CURED MENINGIOMA ON THE BASIS OF CYSTIC	
MAGNA	AKIRA KOYAMA (307)
ARACHNOIDAL CYST SIMULATING ACOUSTIC NEURINOMA	KINICHIRO TATEBAYASHI (312)
ON A CASE OF BRONCHIOGENIC CANCER SHOWING UNUSUAL COURSE	YOSHIMI TORII (318)
ON A CASE OF INVAGINATION AT SMALL INTESTINE ACCOMPANIED WITH THE	
FAILURE OF PRIMARY ROTATION OF THE INTESTINE (LEFT SIDED COLON)	
.....	TOMOJI YOKOTA (322)
HEMANGIOENDOTHELIOMA OF THE KIDNEY: REPORT OF A CASE	TAKAYOSHI TOBE (326)
TWO CASES OF GASTRIC VOLVULUS	MASANORI MAJIMA (330)
FREIBERG-KÖHLER'S DISEASE WITH LOOSE BODIES: REPORT OF A CASE	
.....	YOSHIHIKO AKAHOSHI et al. (335)
POSTERIOR SPINAL OSTEOMYELITIS: REPORT OF A CASE	SUITING LIN (340)
FOUR CASES OF PULMONARY GANGRENE TREATED WITH SURGICAL PROCEDURES	
.....	TAKESHI IZUKURA et al. (343)
EXPERIMENTAL STUDIES ON FAT METABOLISM WITH A BLOCKED	
RETICULOENDOTHELIAL SYSTEM	HIROSHI IKEDA (355)
STUDIES ON THE METHODS OF DECALCIFICATION OF BONES	AKIRA YOKOTA (370)
THE PATTERN OF MOTOR INNERVATION IN THE STRIATED MUSCLE	TAMOTSU OISHI (380)
CHANGE IN THE PATTERN OF MOTOR INNERVATION IN THE STRIATED MUSCLE	
CAUSED BY PARTIAL DENERVATION	TAMOTSU OISHI (388)
GASTROINTESTINAL MOVEMENTS AND ABSORPTION AFTER ABDOMINAL	
OPERATION (STUDIED WITH ISOTOPE P ³²)	YOSHIO ASANO (396)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE THERAPEUTIC INDICATION OF JOINT	
TUBERCULOSIS	HIDEOMI SOHMA (410)
SURGICAL TREATMENT OF HABITUAL CONSTIPATION	JIRO MURAKAMI et al. (429)
TUMORS ARISING FROM THE SCALP	HIROSHI IKUSHIMA (435)
STATISTICAL STUDIES ON COMPLICATIONS OF GENERAL ANESTHESIA	
.....	TORU YASUTOMI et al. (448)
METASTATIC TUMORS OF THE CRANIAL BASIS	AKIRA YOKOTA (454)
THE EFFECT OF ORGAN TRANSPLANTATION ON POST-OPERATIVE TETANY	
(REPORT OF A CASE)	TERUKAZU IMAI (461)
HUGE LEIOMYOMA (FIBROLEIOMYOMA) ORIGINATED IN THE RIGHT POSTERIOR	
SUPERIOR MEDIASTINUM (REPORT OF A CASE)	MICHINORI NISHIMOTO et al. (464)
THE REMOVAL OF THE ONLY INVAGINATUM IN A CASE OF INVAGINATION	
.....	YOICHI YAMAUCHI et al. (469)

DEATH CASE LAGGING BEHIND DISLOCATIONS FRACTURE OF LUMBAR VERTEBRAE IN COMPLICATION WITH THORAX TRAUMA	HIROMU MASHINO (472)
TRANSPLEURAL RUPTURE OF A TUBERCULOUS SPINAL ABSCESS (REPORT OF A CASE)	NOBUHISA YAKATA et al. (477)
ONE CASE OF FRACTURE OF THE SCAPULA AND RIBS WITH LUNG INJURY	SUITING LIN (481)
THE FRACTURE-DISLOCATION OF LUMBAR VERTEBRAE (REPORT OF THREE UNUSUAL CASES).....	HAYATO HIROTANI et al. (483)
THREE CASES OF THE TIBIAL DISTAL EPIPHYSEAL SEPARATION BY TRAUMA	SHIGERU MORITA et al. (487)
A CASE OF NEPHROBLASTOMA IN THE ADULT.....	TEIZO MITSUI et al. (493)
A RE-EVALUATION OF THE INTRA-ARTERIAL METHYLENE BLUE (METHOD OF EHRlich) IN STUDIES OF THE CENTRAL NERVOUS SYSTEM.....	TETSUO FUKUDA (505)
REPARATORY PROCESSES AFTER FOCAL DEBRIDEMENT OF SPINAL CARIES	NOBUHISA YAKATA (515)
THE EXPERIMENTAL STUDY ON THE RELATION BETWEEN THE GASTROINTESTINAL MOVEMENTS AND THE ABSORPTION OF RADIOACTIVE SODIUM, WITH SPECIAL REFERENCE TO THE GASTROINTESTINAL OPERATIONS	YOSHITAKE WATANABE (532)
THE TRENDS IN INCIPIENCE-AGE OF BONE-AND-JOINT-TUBERCULOSIS PATIENTS	SHOZO OGAWA et al. (547)
ON THE END-RESULTS OF ARTHROPLASTY OF THE KNEE	NORIMASA SHIOZU et al. (553)
CLINICAL OBSERVATIONS OF PENICILLIN-ALLERGY, SPECIAL REFERENCE TO THE RESULTS OF PENICILLIN SKIN TEST.....	MASUO OGAWA (558)
ON A CASE OF EXTRADURAL HEMANGIOMA OF THE SPINAL CORD.....	YOSHIMI TORII et al. (562)
A CASE OF CARCINOMA OF THE ADRENAL CORTEX SUSPECTED THE PULMONARY CARCINOMA.....	TERUMASA TOKUNAGA (562)
THREE CASES OF BRONCHOLITHIASIS	HIROSHI MIZUTANI et al. (566)
TWO CASES OF DIAPHRAGMATIC HERNIA	TORU YASUTOMI et al. (571)
A CASE OF LEAD POISONING COMPLICATED WITH INTESTINAL ADHESION, REFERENCE TO CA-EDTA-THERAPY	SHOICHI WATANABE et al. (575)
ON APPENDICITIS OF THE AGED.....	MASUO OGAWA (679)
THE GRANULOMA OF COLON CAUSED BY THE EGGS OF ASCARIDS:REPORT OF A CASE	TERUKAZU IMAI (588)
TORSION OF A SEMINOMA, DEVELOPED FROM AN UNDESCENDED TESTICLE	YUZO SUGIMOTO et al. (591)
A CASE OF TORSION OF THE SPERMATIC CORD	TAKEYA SASAKI et al. (593)
DEGENERATION OF THE DESCENDING FIBERS FROM THE FRONTAL LOBE TO THE LOWER PART OF THE BRAIN STEM IN CASES OF CONGENITAL AND ACQUIRED LESION OF THE FRONTAL LOBE	HIDEO KURODA (609)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE COOLING IRRIGATION OF CEREBRAL VENTRICULAR SYSTEM (I) (II).....	KENICHIRO HIGASHI (624)

EXPERIMENTAL STUDIES ON CONSTRICTIVE PERICARDITIS:

- THE PRESSURE PULSE TRACINGS IN THE RIGHT HEART..... TOKIO KUMA (650)
- THE ELECTROCARDIOGRAPHIC CHANGES AFTER GASTRECTOMY. ESPECIALLY ITS
RELATION TO THE POTASSIUM DEPLETION TAKESHI OGATA (669)
- EXPERIMENTAL STUDY OF THE PERIPHERAL ARTERIAL EMBOLISM IN DOGS.
..... HIROAKI KAWAKITA et al (698)
- A RECENT KNOWLEDGE TOWARDS THE DIAGNOSIS AND THERAPY FOR HEAD INJURIES
AND THEIR SEQUELAE SHIGEO WATANBE, et al (710)
- EXPERIMENTAL STUDIES ON DIABETIC GANGRENE IZUMI MUGITANI (746)
- NEW SURGICAL APPROACH TO THE URETHRA SUPRA-AND ANTE-PUBIC URETHROTOMY
..... NAOHIKO HARADA et al (767)
- SCLEROTIC ATROPHY OF THE CEREBELLUM. REPORT OF A CASE TOSHIATSU KOJIMA (775)
- NERVE-ROOT SYNDROME CAUSED BY CYST-LIKE DILATED VEIN THE SPINAL CANAL
..... NOBUYA SAKURADA (781.)
- SOME CLINICAL FINDINGS IN THE CIRCULATORY FUNCTION OF SPINAL CORD INJURIES
..... HAYATO HIROTANI et al (784)
- TWO CASES OF GANGLION IN THE PERIPHERAL NERVE KANJI TSURUMI et al (789)
- TWO CASES OF TRAUMATIC HEMOTHORAX SUCCESSFULLY TREATED BY PULMONARY
DECORTICATION..... NOBORU ISHIKAWA et al (792.)
- THREE CASES OF EOSINOPHILIC GRANULOMA OF THE STOMACH..... TOKUZO MORITA et al (797)
- A CASE OF INTESTINAL INVAGINATION FOLLOWING GASTRECTOMY AFTER BILLROTH II.
..... MASUO OGAWA (802.)
- A REPORT ON THREE CASES OF THE TRAUMATIC RUPTURES OF THE URINARY BLADDER
..... TAKEYA SASAKI et al (804)
- PERFORATED APPENDICITIS IN A PATIENT WITH HORSE SHOE KIDNEY SIMULATING
A RECURRENT CALCULUS OF THE LEFT URETER YUKINAGA SEKIYA et al (810)
- A CASE OF PRIMARY LEIOMYOSARCOMA OF THE LUNG WITH RECOVERY FOLLOWING
LOBECTOMY YAEMON SHIRAHA et al (812)
- EXPERIMENTAL STUDIES ON ARTIFICIALLY INDUCED VENTRICULAR FIBRILLATION AND
CARDIAC ARREST FOR OPEN HEART SURGERY UNDER DIRECT VISION
..... KAZUAKI SASAKI (835)
- EXPERIMENTAL STUDIES ON THE NEUROGENIC HYPERTHERMIA..... YOSHIHIRO TANABE (859)
- COMPARISON OF SODIUM SALTING-OUT METHODS AND FILTER PAPER ELECTROPHORESIS
FOR THE ANALYTICAL MEASUREMENT OF RABBIT SERUM PROTEINS
..... TETSUO MATSUMOTO (887)
- EXPERIMENTAL STUDIES ON THE PRODUCTION OF PORTAL HYPOALBUMINEMIA AND
ASCITES..... TETSUO MATSUMOTO (894)
- INFLUENCE OF CHLORPROMAZINE ON THE BLOOD FLOW IN THE MAIN ORGANS
AND ITS CLINICAL APPLICATION SHIGEO NAKAJIMA (926)
- ON THE FUNCTION OF LEUCOCYTES (PHAGOCYTIC ACTIVITY) IN BONE AND JOINT

TUBERCULOSIS. (I~III).....	SAKAE YAMADA (954)
EXPERIMENTAL STUDY ON THE CORONARY CIRCULATION OF THE HEART	
.....	YOOICHI FUJIMORI (996)
THE STUDY ON PEDESTRIANISM OF THE ARTIFICIAL LEGS BY STROBO-PHOTOGRAPHY	
.....	SHINJI YAMADA et al (1021)
AN EXPERIMENTAL STUDY ON THE INFLUENCE OF FILTRATES OF THE EHRlich's	
ASCITES TUMOR ON DIFFERENT IMMUNOLOGIC EFFECTS	FENG CHIAO LIU (1038)
THE TRIAL PRODUCTION OF A DIRECT-WRITING RECORDING OXIMETER AND ITS	
CLINICAL APPLICATION.....	TOKIO KUMA (1083)
VESICO-RECTAL FISTULA AND ITS SIMILAR CASES IN SPINAL CORD INJURY	
.....	TORAI IWAHARA et al (1096)
A CASE OF INCOMPATIBLE BLOOD TRANSFUSION UNDER GENERAL ANESTHESIA	
.....	YOSHIAKI IRIE et al (1104)
ABSENCE OF THE LEFT PULMONARY ARTERY IN FALLOT'S TETRALOGY	
.....	SHUNSUKE OGINO et al (1107)
AN EXTRAORDINARY CASE OF PERICOSTAL TUBERCULOSIS.....	SHIGEZO TANAKA et al (1111)
A CASE OF SUCCESSFULLY OPERATED POST-TRAUMATIC HEPATO-PULMONARY FISTULA	
.....	NOBUYOSHI ITO et al (1114)
A CASE OF PHYTOBEZOAR.....	YUKIHIKO ISEDA et al (1118)
A CASE OF PERITONITIS FIBRINOSA INCAPSULATA CHRONICA WITH INTRAPERITONEAL	
TUBERCULOMA.....	MASUO OGAWA (1120)
A CASE OF GIERKE'S DISEASE.....	KAZUO MORI et al (1123)
A CASE OF DYSOSTOSIS GENERALISATA	HATSUE KABURAKI (1126)

INDEX OF VOLUME 26

A

acoustic neurinoma	312
adrenal cortex, cancer	566
afferent innervation, blood vessels	75
Akahoshi, Y.	301, 335
alkaline phosphatase	301
allergy, penicillin	558
—, pulmonary abscess	122
anastomosis	195
Ando, E.	429
Ando, K.	235, 242
Ando, T.	1123
anesthesia, general	448
aneurysm, ascending aorta	183
antibiotics	195
appendicitis	585, 810
arachnoidal cyst	312
arthropathy	533
artificial leg	1021
Asaka, K.	177
Asano, Y.	396
ascarid	588
ascites	894
ascites tumor, Ehrlich's	1038
Ashina, S.	698
Awaya, G.	288

B

blood flow	926
blood-fluid barrier, permeability	235
blood transfusion, incompatible	1104
blood volume	443
blood vessels, afferent innervation	75
bone and joint tuberculosis	547, 954
brain stem, degeneration of fibers	609
branchiogenic cancer	318
breast, neoplastic diseases	249
bronchiectasis	190
bronchiolithiasis	571

C

Ca-EDTA	579
cancer, adrenal cortex	566

cancer, gastric	270
cardiac arrset	835
central nervous system, methylene blue	505
cerebellum, sclerotic atrophy	775
cerebral palsy	288
cerebral ventricular system	624
Chen, Y. M.	75
chlorpromazine	926
circulation time	143
circulatory function	784
complement fixation test	95
congenital luxation, hip joint	177
constipation, habitual	429
convulsions	235
cooling irrigation	624, 638
coronary circulation	996
cranial basis, tumor	454

D

decalcification	370
degeneration, descending fibers	609
diabetic gangrene	746
diaphragmatic hernia	575
dural nerve fibers	242
dysostosis generalisata	1126

E

Ehrlich's ascites tumor	1038
Ehrlich's method	505
electrocardiographic changes	669
electrophoresis	887
embolism	698
Enomoto, J.	810
eosinophilic granuloma, stomach	797
epiphyseal separation	487
epiphysitis	202

F

Fallot's tetralogy	1107
fat emulsion, intravenous administration	215
fat metabolism	38
—, lung	95
—, reticuloendothelial system	355
fatty chyle	38

Fett, intravenöse Infusion	1
fibroleiomyoma, mediastinum	464
filter paper electrophoresis	887
fistula, hepatopulmonary	1114
—, vesico-rectal	1096
focal débridement, spinal caries	515
fracture, lumbar vertebra	472
—, scapula and ribs	1481
—, talus	205
fracture dislocation, talus	205
—, vertebra	1483
Freiberg-Köhler's disease	335
frontal lobe, lesion	609
Fujibayashi, K.	448
Fujimori, Y.	995
Fujino, M.	108
Fujino, S.	591
Fujisue, Y.	812
Fujita, S.	698
Fujiwara, O.	698
Fukuda, R.	784
Fukuda, Te.	505
Fukuda, To.	335
Fukuyama, K.	767

G

ganglion, peripheral nerve	789
gangrene, diabetic	746
gastrectomy	669
gastric cancer	270
gastric ulcer	270
gastric volvulus	330
gastritis	270
gastrointestinal absorption	396, 532
gastrointestinal movement	396, 532
Gierke's disease	1123
glioma, spinal cord	180
Goto, R.	493
granuloma, colon	588
granuloma, eosinophilic	797

H

Hada, Y.	804
Harada, N.	767
Hashimoto, H.	487

Hashimoto, K.	579
Hayashi, K.	1111
head injury	710
heart surgery	835
hemangioendothelioma	326
hemangioma, spinal cord	562
hemothorax	792
hepato-pulmonary fistula	1114
hernia, diaphragmatic	575
Higashi, K.	624, 638
hip joint, congenital luxation	177
Hirai, S.	190
Hiroshima, M.	1021
Hirotsuni, H.	483, 784
Horiguchi, S.	579
Horio, S.	698
horse shoe kidney	810
hypertension	143
hyperthermia	859

I

Ida, T.	493
Ii, M.	95
Iida, S.	1021
Ikeda, H.	343, 355
Ikeda, K.	1118
Ikushima, H.	435
Imai, S.	461
Imai, T.	588
Inoue, T.	1114
inserted spines	199
intestinal adhesion	579
invagination	322, 469, 802
Irie, Y.	1104
irrigation, ventricular system	624, 638
Iseda, Y.	118
Ishida M.	1111
Ishikawa, N.	190, 792
Ito, Na.	448, 575
Ito, No.	1114
Iwade, C.	767, 804
Iwahara, T.	1096
Iwataki, N.	579
Izukura, T.	215, 343

J

joint tuberculosis410

K

Kaburaki, H.1126
 Kasai, H.493
 Kasai, J.195
 Kato, T.493
 Kawakita, H.698
 Kimura, K.797
 Kimura, S.1021
 Kishimoto, H.195
 Kitamura, S.1021
 Kojima, T.775
 Köhler's disease335
 Kokuga, H.698
 Kuma, T.650, 1083
 Kuroda, H.609

L

lead poisoning579
 leiomyoma, mediastinum464
 leiomyosarcoma, lung812
 leucocyte954
 Lin, S.340, 481
 Liu, F. C.1038
 lobectomy812
 lung, fat metabolism95
 —, leiomyosarcoma812
 lung injury481

M

Majima, M.330
 Makino, K.448
 Marui, F.1111
 Masuda, K.698
 Masuno, S.472
 Matsumoto, S.464
 Matsumoto, T.562, 887, 894
 Matsumura, T.487
 mediastinal dermoid cyst183
 mediastinal tumor464
 meningioma307
 metastatic tumor454
 methylene blue, intra-arterial505
 —, intravenous perfusion242

Mihara, J.429
 Misho, M.595
 Mitsui, T.493
 Miyano, T.469
 Mizuno, H.195
 Mizutani, H.571
 Mori, K.1123
 Moriguchi, Y.195
 Morita, S.487
 Morita, T.797
 Mugitani, I.746
 Murakawa, S.1118
 Murakami, J.429
 myocardial infarction143

N

Na²⁴532
 Nagayama, H.1021
 Nagano, Y.579
 Naito, K.177
 Nakajima, S.926
 Nakamura, H.205
 Nakamura, K.190, 792, 1104
 Nakamura, T.199
 Nakamura, Y.812
 Narikawa, Y.767
 Nawa, K.1126
 nephroblastoma493
 nerve fibers, dura242
 nerve-root syndrome781
 Nishian, H.698
 Nishimoto, M.464
 Nishimura, K.698
 Nishino, M.429
 Nishiya, K.249
 Nogimura, S.122
 Nunome, H.710

O

Oda, K.579
 Ogata, T.669
 Ogawa, M.558, 585, 802, 1120
 Ogawa, S.547
 Ogino, S.1107
 Oishi, T.380, 388

Okamoto, G.	1118
Okazaki, N.	1096
Oki, K.	1104
Olecranon	202
Onomura, T.	477
organ transplantation	461
Oshima, H.	464
osteomyelitis, posterior spinal	340
Ota, G.	180
Otsuka, T.	553
Oya, S.	343
Oyanagi, H.	547
oximeter	1083

P

P ₃₂	396
pedestrianism	1021
penicillin-allergy	558
pericarditis	650
pericostal tuberculosis	1111
peritonitis fibrosa incapsulata	1120
phagocytic activity, leucocyte	954
phytozoar	1118
portal hypoalbuminemia	894
potassium depletion	669
pressure pulse tracing	650
pulmonary abscess, cause	122
pulmonary artery, absence	1107
pulmonary decortication	792
pulmonary gangrene	343

R

reticuloendothelial system, blocking	355
rupture, urinary bladder	804

S

Sakurada, N.	781
salting-out method	887
Sano, N.	767
Sasada, T.	1021
Sasaki, K.	835
Sasaki, M.	483
Sasaki, T.	595, 804
Sato, M.	789
Sawada, A.	812
Sawada, Sh.	1021

Sawada, So.	143, 767
scalp, tumor	435
sclerotic atrophy, cerebellum	775
scoliosis	199
Sekiya, Y.	698, 810
seminoma, torsion	591
sensory nerves	55
serum protein	887
Shiotsu, N.	553
Shiraha, Y.	812
Shirotani, H.	38, 343
shock, hemorrhagic	143
Soma, H.	410
spermatic cord, torsion	595
spinal abscess, tuberculous	477
spinal caries, focal débridement	515
spinal cord, injury	784, 1096
—, tumor	562
striated muscle, motor innervation	380, 388
strobo-photography	1021
Sugano M.	448
Sugimoto, Y.	591

T

Takamatsu, H.	301
Take, A.	698
Takeuchi, A.	792
talus, fracture	205
Tanabe, K.	448
Tanabe, Y.	859
Tanaka, S.	1111
Tasaka, H.	1201
Tatebayashi, K.	312
Tatsumi, W.	1
tetany, postoperative	461
thorax trauma	472
Tobe, T.	326
Tokunaga, T.	566
Tomioka, H.	1118
Torii, Y.	318, 562
Torikata, complement fixation test	95
Tsuchiya, N.	448, 575
Tsuda, T.	571, 767
Tsujita, M.	812

Tsurumi, K.	789
tuberculoma, brain	108
—, intraperitoneal	1120
tuberculosis, bone and joint	410
tuberculosis, pericostal	1111

U

ulcer, gastric	270
Umebayashi, T.	195
Umimoto, S.	183, 812
undescended testicle	591
ureter, calculus	810
urethrotomy	767
urinary bladder, rupture	804
urinary organ	55

V

ventricular fibrillation	835
vesicorectal fistula	1096
volvulus, gastric	330

W

Watanabe, Shi.	710
Watanabe, Sho.	579
Watanabe, Y.	532

Y

Yakata, N.	477, 515, 789
Yamada, H.	270, 464
Yamada, Sa.	202, 553, 954
Yamada, Sh.	1021
Yamagata, T.	205
Yamaki, R.	1107
Yamauchi, Y.	469
Yasutomi, T.	448, 57 ⁵
Yokoi, T.	698
Yokota, A.	370, 45
Yokota, T.	322
Yokoyama, T.	69
Yoshida, T.	55

新発売

迅速な効果
大量投与可能

止血・血管強化—アドレノクローム新誘導体

AC-17

アドレノクローム新誘導体AC-17は安定なる水溶性化合物で、広範なる薬理学的、臨床的研究の結果静脈内は勿論、皮下、筋肉内にも投与可能な多角的製剤であります。

☆全身性止血効果：毛細血管の抵抗性を増し、透過性を減少すると共に、血管因子に作用し各種の病的出血に対し強力な止血作用を示す。

☆手術時の出血治療：全身性の血管強化並に止血作用により流血が予想される汎ゆる手術時の出血防止に卓効を示す。従つて清潔な手術面が得られると共に手術の進行を容易ならしむる。

☆高度の安全性：本剤は血圧、脈搏及び呼吸には殆んど影響がなく、さらに血液成分及び血液凝固機構にも著しい影響を与えないので安心して大量投与できる。

〔文献名〕

新止血剤アドナ静注用（AC-17）の使用経験	東大（田坂内科） 大屋 匡人
アドナ静注用（AC-17）による尿路出血の治療	京都大学教授 稲田 務
アドナ静注用（AC-17）の血管強化作用について	熊本大学教授 宮尾 定信
アドナ静注用（AC-17）に関する二、三の知見	東邦大学教授 森田 久男

〔包装〕 2cc（10mg）10管・50管



田辺製薬

大阪市東区道修町

田辺製薬株式会社（東京・札幌・福岡）（AD18）

アドナ 静注用 AC-17

強化麻醉・薬物冬眠に

クロルプロマジン製剤

コントミン

1951年 Laboritによる人工冬眠以来、その効果は既に定評があり、全世界に於ける報文は 5000 の多きに上つて居ります。
(包装) 糖衣錠 5mg, 12.5mg, 25mg, 50mg
注 射 0.5%, 1%, 2.5% 注

胸部外科には
副交感神経遮断剤

エチレミン

気管支拡張、気道分泌の抑制
Vago-Vagal reflexの抑制等、
その優れた薬理作用は肺外科手術の福音です。
(包装) 注射 2.5%, 5%注

カクテル M₁ には
抗ヒスタミン剤

ヒベルナ

普通一般の手術にはコントミン：
ヒベルナ：オペリジン 1:1:2
のカクテル M₁ が好適です。
(包装) 糖衣錠 5mg, 25mg
注 射 2.5% 注

副作用の少い
全身麻酔剤

イソゾール

麻酔の導入覚醒は円滑で、蓄積作用も少く、
後睡眠時間が短い等、理想的な静麻剤で
“サツト効いてサツト醒める” 麻酔が行えます。
異性体を含みませんので、呼吸抑制は見られません。

(包装) 0.3g 5A (溶解液付) ¥560



製造
吉富製薬株式会社
大阪市東区道修町

販売
武田薬品工業株式会社



A-24

投 稿 規 定

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊)。
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する。
- 予約購読料は年額 1,000円(送料を含む)とし, 分売は1冊200円とする。
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)
- 原稿の当編輯室へ到達した日附を受付日とする。
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際「」は不要。
- 数量の単位は下記の例による
例, m, cm, mm, cc, kg, g, mg, °C, μ, %, pH, 等
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事。
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入箇所のみ指定する事。
- 原稿は完全なものとして御送附願いたい。校正の際

における加筆補正は御遠慮下さい。

- 引用文献は篇末に集め, 次の例に準じて記載する。
(氏名) (表題)
Beatson, G. T.: On the Treatment of Inoperable
(雑誌名)(巻)
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2;
(頁)(年代)
104, 1896.
三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床。最新医学, 6; 766, 昭26.
- 掲載料は原著は7頁, 原著以外のものは5頁まで無料とし, 此れを越すものは実費として1頁1000円とする。但し此の中には図表写真版等の費用は含まない。此等に関しては, 原著は10ヶまで実費の半額, 原著以外のものに於ては3ヶまで無料とし, 此れを越すものに対しては実費を徴収する。アート紙の使用, 天然色図版の掲載等に関しても著者に於て実費を負担するものとする。
- 特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は上記の1割増とする。
- 執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に希望数を附言せられたい(無代進呈の分も含めた数)。10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける。
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい。

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

昭和31年12月25日印刷

昭和32年1月1日発行

編輯兼発行者

京都市左京区聖護院川原町

荒 木 千 里

印 刷 者

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印 刷 所

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

発 行 所

日本外科宝函編輯室

代表者

荒 木 千 里

(振替口座京都3691番)

投 稿 規 定

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊)。
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する。
- 予約購読料は年額 1,000円(送料を含む)とし, 分売は1冊200円とする。
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)
- 原稿の当編輯室へ到達した日附を受付日とする。
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際「」は不要。
- 数量の単位は下記の例による
例, m, cm, mm, cc, kg, g, mg, °C, μ, %, pH, 等
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事。
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入箇所のみ指定する事。

○引用文献は篇末に集め, 次の例に準じて記載する。

(氏名) (表題)
Beatson, G. T.: On the Treatment of Inoperable
(雑誌名) 年
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2;
(頁)(年代)
104, 1896.

三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床, 最新医学, 6; 766, 昭26.

- 掲載料は原著は7頁, 原著以外のものは5頁まで無料とし, 此れを越すものは実費として1頁1000円とする。但し此の中には図表写真版等の費用は含まない。此等に関しては, 原著は10ヶまで実費の半額, 原著以外のものに於ては3ヶまで無料とし, 此れを越すものに対しては実費を徴収する。当分の間, 日文原著は文部省学術雑誌刊行費補助により, 1頁90円とする。又, アート紙の使用, 天然色図版の掲載等に関しても, 著者に於て実費を負担するものとする。
- 特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は上記の1割増とする。

○執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に特に附言せられたい。10部までは無代進呈し, それ以上に実費を申し受ける。

○原稿は書留郵便で下記に送られたい。

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

昭和32年2月25日印刷
昭和32年3月1日発行

編輯兼発行者

京都市左京区聖護院川原町

荒 木 千 里

印 刷 者

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印 刷 所

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

発 行 所

日本外科宝函編輯室

代 表 者

荒 木 千 里

(振替口座京都3691番)

投 稿 規 定

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊)。
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する。
- 予約購読料は年額 1,000円(送料を含む)とし, 分売は1冊200円とする。
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)
- 原稿の当編輯室へ到達した日附を受付日とする。
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際「」は不要。
- 数量の単位は下記の例による
例, m, cm, mm, cc, kg, g, mg, °C, μ, %, pH, 等
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事。
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入個所のみ指定する事。

○引用文献は篇末に集め, 次の例に準じて記載する。

(氏名) (表題)
Beatson, G. T.: On the Treatment of Inoperable
(雑誌名)(巻)
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2;
(頁)(年代)
104, 1896.

三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学, 6; 766, 昭26.

- 掲載料は原著は7頁, 原著以外のものは5頁まで無料とし, 此れを越すものは実費として1頁1000円とする。但し此の中には図表写真版等の費用は含まない。此等に関しては, 原著は10ヶまで実費の半額, 原著以外のものに於ては3ヶまで無料とし, 此れを越すものに対しては実費を徴収する。当分の間, 欧文原著は文部省学術雑誌刊行費補助により, 1頁900円とする。又, アート紙の使用, 天然色図版の掲載等に関しても, 著者に於て実費を負担するものとする。

○特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は上記の1割増とする。

○執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に特に附言せられたい。10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける。

○原稿は書留郵便で下記に送られたい。

京都市左京区聖護院川原町53
京都大学医学部附属病院外科学教室
日本外科宝函編輯室宛

昭和32年4月25日印刷
昭和32年5月1日発行

編輯兼発行者 京都市左京区聖護院川原町
荒 木 千 里
印刷者 京都市下京区油小路松原上ル
松 崎 秀 雄
印刷所 京都市下京区油小路松原上ル
松崎印刷株式会社

京都大学医学部外科学教室

発 行 所

日本外科宝函編輯室
代表者 荒 木 千 里
(振替口座京都3691番)

投稿規定

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊).
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する.
- 予約購読料は年額1,000円(送料を含む)とし, 分売は1冊200円とする.
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい.
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)
- 原稿の当編輯室へ到達した日附を受付日とする.
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事. この際は「」不要.
- 数量の単位は下記の例による
例, m, cm, mm, cc, kg, g, mg, °C, μ ,
%, pH, 等
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事.
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い.
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事.
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入個所のみ指定する事.
- 原稿は完全なものとして御送附願いたい. 校正の際

における加筆補正は御遠慮下さい.

- 引用文献は篇末に集め, 次の例に準じて記載する.

(氏名) (表題)
Beatson, G. T.: On the Treatment of Inoperable
(雑誌名)(巻)
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2;
(頁)(年代)
104, 1896.

三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学, 6; 766, 昭26.

- 掲載料は原著は7頁, 原著以外のものは5頁まで無料とし, 此れを越すものは実費として1頁1000円とする. 但し此の中には図表写真版等の費用は含まない. 此等に関しては, 原著は10ヶまで実費の半額, 原著以外のものに於ては3ヶまで無料とし, 此れを越すものに対しては実費を徴収する. アート紙の使用, 天然色図版の掲載等に関しても著者に於て実費を負担するものとする.

- 特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は上記の1割増とする.

- 執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に希望数を附言せられたい(無代進呈の分も含めた数). 10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける.

- 原稿は書留郵便で下記に送られたい.

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

昭和32年6月25日印刷

昭和32年7月1日発行

編輯兼発行者

京都市左京区聖護院川原町

荒 木 千 里

印 刷 者

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印 刷 所

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

発 行 所

日本外科寶函編輯室

代 表 者

荒 木 千 里

(振替口座京都3691番)



に血液増量P.V.P製剤

プラスゲン

50cc 100cc 300cc 500cc

プラスゲンは………高持続、無害、解毒作用を併有する血液と等張である巨大コロイド物質P.V.Pの35%製剤です。

プラスゲンは………独ではじめられ仏、英、米、イタリア、スイスに於て広く使用され優れた効果を取めた製剤で国内最初の製剤です。

プラスゲンは………血液型を考慮する必要なく手軽に行へ急救に間に合います。

プラスゲンは………有効濃度の持続は1～2日而もビタミンB₁₂添加により増血機能を盛んならしめます。

プラスゲンは………用法簡便直ちに静脈注射又は皮下、筋肉いづれも可能で副作用のおそれはありません。 【健保採用】

【文献贈呈】

製造元 杏林製薬株式会社
販売元 杏林薬品株式会社

東京都中央区日本橋本町四丁目六番地
支店 東京、大阪、福岡、広島、名古屋、札幌、松山、郡山、仙台

強化麻酔・薬物冬眠に

クロルプロマジン製剤

コントミン

1951年 Laboritによる人工冬眠以来、その効果は既に定評があり、全世界に於ける報文は5000の多きに上つて居ります。
(包装) 糖衣錠 5mg, 12.5mg, 25mg, 50mg
注 射 0.5%, 1%, 2.5% 注

胸部外科には
副交感神経遮断剤

エチレミン

気管支拡張、気道分泌の抑制
Vago-Vagal reflexの抑制等、
その優れた薬理作用は肺外科手術の福音です。
(包装) 注射 2.5%, 5%注

カクテルM₁には
抗ヒスタミン剤

ヒベルナ

普通一般の手術にはコントミン：
ヒベルナ：オペリジン1：1：2
のカクテルM₁が好適です。
(包装) 糖衣錠 5mg, 25mg
注 射 2.5% 注

副作用の少ない
全身麻酔剤

イソゾール

麻酔の導入覚醒は円滑で、蓄積作用も少く、
後睡眠時間が短い等、理想的な静麻剤で
“サツト効いてサツト醒める” 麻酔が行えます。
異性体を含みませんので、呼吸抑制は見られません。

(包装) 0.3g 5A (溶解液付) ¥560



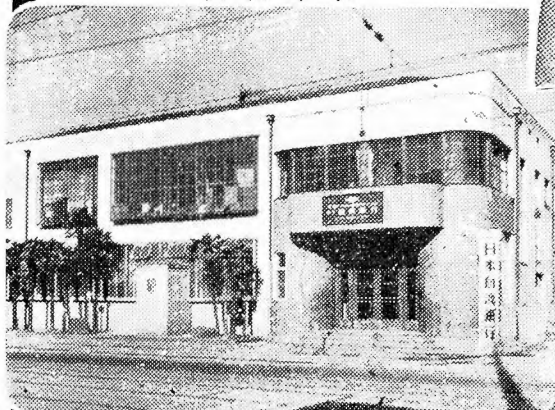
製造
吉富製薬株式会社

販売
武田薬品工業株式会社
大阪市東区道修町

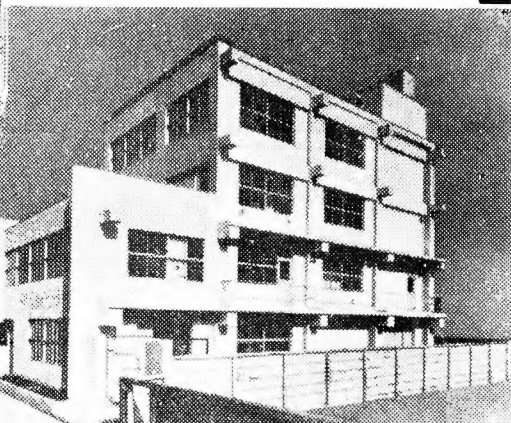


輸血

大阪本社



本邦最優秀の設備と技術



東京支社

銀行血-BBankの特長

- (1) 本邦最古最大、今迄の供給実績は国内で90%、責任・良心・奉仕。
- (2) 血液型確実で、毎瓶につきWaR検査及び無菌検査済、梅毒感染絶無
- (3) 職業スベンダーの如き貧血と乏蛋白血症はない。
- (4) A, B, AB, O (High) O (Low) 何型でも豊富に用意されている。
- (5) 電話で御用命下されば昼夜を問わず即時配達致します。

日本ブラッド・バンクの

銀行血-BBank

保存血液



株式会社 日本ブラッド・バンク

本店 大阪市城東区蒲生町 3丁目1番地
支店-東京、名古屋、神戸、福岡。出張所-仙台、岡山、長岡、札幌
全国各地に「センター」があります、御利用下さい。

MIDEGT STAND PANTOPHOS SONNE

超小型 スタンド、パントフオス ゾンネ

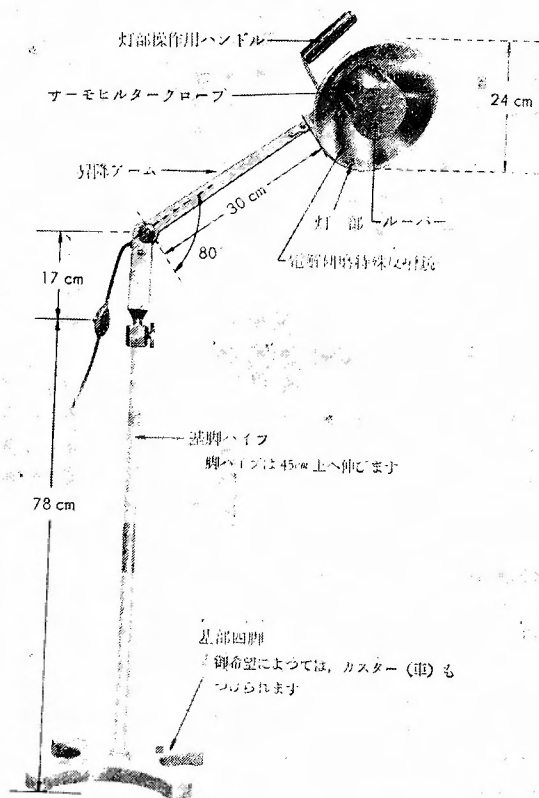
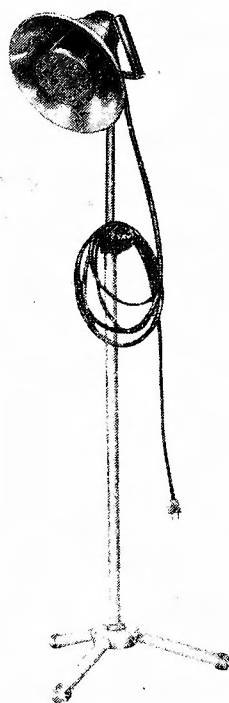
- ① パントフオス、ゾンネは世界で最小型のスタンド型无影灯です。
- ② 焦点距離1mで、6,000 LUX（焦点光野20cm）、80cmの場合8,000 LUX という高照度ですから、照度は在来大型无影灯と殆ど同じです。
- ③ S. K. Y. サーモヒーターの装着により、此の強照度でも焦点光野では殆ど無熱で、デイトライトカラーの柔かい光を照射致します
- ④ ダブルボール周節装置より、スムーズにどんな角度へでも照射出来ますから大変便利になつて居ります。
- ⑤ 脚部はスマートな組立式三脚で、脚端にはゴム、クッションが着けてありますから移動させる場合衝撃を感じませんし大きさも東大型スタンド位ですから狭い部屋でも邪魔になりません。

全国医科器械店取扱。カタログ拝呈

无影灯専門製作

山田医療照明株式会社

東京都文京区湯島三組町 24 TEL (83) 5673.9635



S. K. Y. No. 331

FLOOR STAND

フロア スタンド

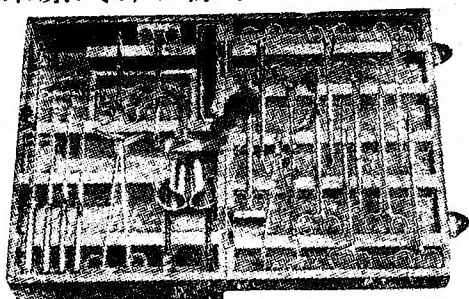
PANTOPHOS NEUE SONNE

パントフオス ニュー ゾンネ

- ① パントフオス ニューゾンネは最新の設計になる、フロアスタンドで、性能と並び、スタイルと云ひ、抜群の逸品で御座います。
- ② 此の灯の最も特徴とする点は、指先で軽く回転、灯部振板、変角、傾斜、昇降できる事で、空前のスムーズさで御座います。
- ③ 照度は、上記ゾンネと同様ですから、大型无影灯と同じ明るさです。
- ④ 新昇降アームは有効全長30cmで80°の昇降角を持つて居ますから、40cm昇降出来る訳です。
- ⑤ 脚部は斬新なタイプの四脚で固定ベースになつて居ますが御希望によつてはカスター（車）を装着する事も出来ます。
- ⑥ ゾンネ及ニューゾンネは此の高性能で小型ですから、産婦人科泌尿器科、肛門科、耳鼻科、眼科、歯科等に、又大手術の補助灯に最適な新型灯で御座います。

国立東京療養所宮本忍博士指導

東療式肺切除手術器械 木箱入り器具



東療式胸廓成形手術器械

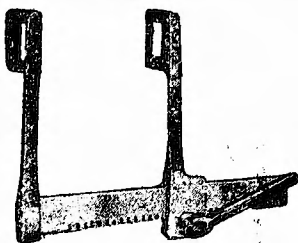
晴嵐莊加納保之博士指導

晴嵐莊式硬膜外麻痺穿刺器
晴嵐莊式手術時血圧測定聴診器
日医大芥藤式吸引補給兼用二重管

株式
会社

村松晴嵐 住加納保之博士
慶大助教授 石川七郎博士 共同指導
神奈川療養所赤倉一郎博士

慶大式肺切除器械



杉山悟郎商店

東京都文京区本郷1丁目2番地(本郷座前)

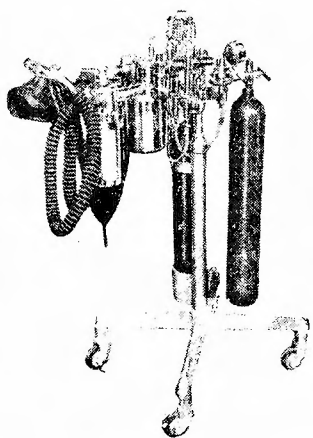
電話 小石川 (92) 1246



ICHIKAWA SHISEIDO & CO., LTD.

アイカ特製品

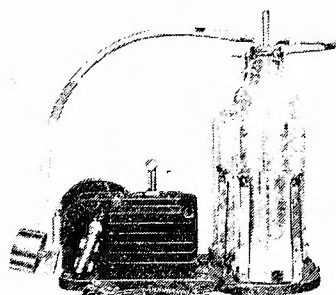
アイカ電気低圧持続吸引器



ボビー新電気手術器アイカトーム
携帯用電気強力吸引器
デルックス・アイカ電気吸引器
アイカベネデクト型
レスピロメーター
各種胸部手術器械
都築式胸腔鏡
ベノツ及友田式胃腸縫合器
キルシュナー電気鋼線牽引器

価格低廉普及型

一型録送呈



PAT. 29-4496

東大前田外科指導
東大清野外科指導
慶大外科指導
千代田外科指導

アイカ閉鎖循環式全身麻酔器 2-B 型

替社市河思誠堂

東京都文京区本郷1-2 TEL(92)0349・2917

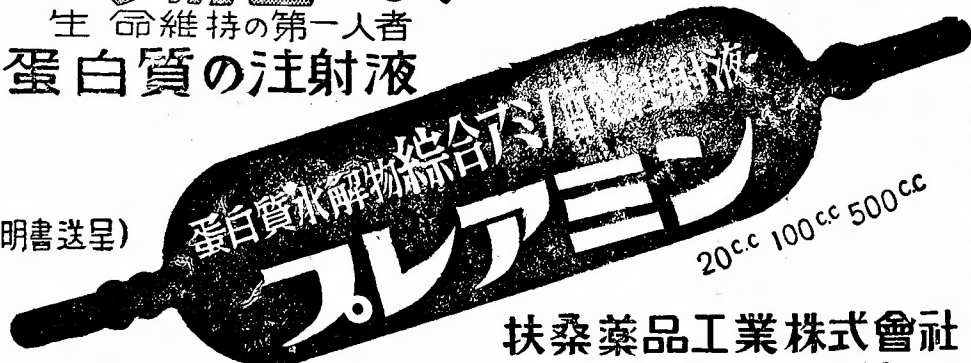
注射時の不快感のない!

一步前進せる!!

生命維持の第一人者

蛋白質の注射液

(説明書送呈)



20cc 100cc 500cc

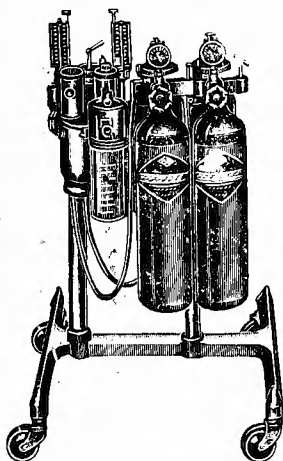
扶桑薬品工業株式会社

大阪・東区道修町二丁目50
東京・仙台・名古屋・岡山・福岡

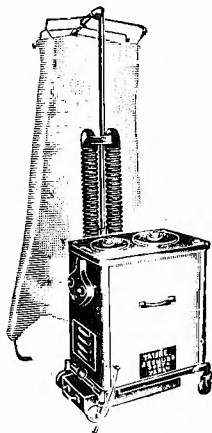
謹んで水害御見舞申し上げます

5年以内の御買上罹災製品は
無償にて調整致しております。
直接本社迄御送り下さい。

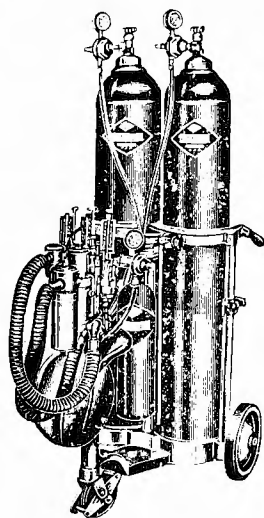
タテベ
瓦斯
麻醉
器



No. 212



タテベ
オキシ
ゲン
テント



No. 202

タテベ
瓦斯
麻醉
器

東京都文京区
春木町2丁目21



建部青州堂専

電話(92)3569.4609.7712
振替口座 東京 68783



術後疼痛にも...

神経痛、ロイマチス治療剤として定評のある
アミピロは、外傷性疼痛や、術後の疼痛にも
強力な鎮痛、消炎効果を発現し
連続投与、並に老人への適用にも
何等不安なく良好な結果を収めた
と多くの臨床報告が寄せられています。

【文献送呈】

【包装】 糖衣錠 10T. 20T. 100T. 500T
注 (5CC) 5A 50A 顆粒 25g 100g

アミノプロピロン製剤

アミピロ

(適応症) 諸般神経痛、ロイマチス、椎間円
板障害、脊髄症、腰痛、筋痛、肩
関節炎、神経炎、打撲痛、他 疼
痛性炎症性疾患



日本新薬株式会社 京都市南区西大路八条下ル

・印刷と製本・

松崎印刷株式會社

京都市下京区油小路通松原上ル

電話 ⑤ 4717・4764 番

振替 京都 18747 番

投稿規定

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊)。
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する。
- 予約購読料は年額1,000円(送料を含む)とし, 分売は1冊200円とする。
- 原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。
- 原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)
- 症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)
- 原稿の当編輯室へ到達した日附を受付日とする。
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際は「」不要。
- 数量の単位は下記の例による
- 例, m, cm, mm, cc, kg, g, mg, °C, μ ,
%, pH, 等ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事。
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入箇所のみ指定する事。
- 原稿は完全なものとして御送附願いたい。校正の際

における加筆補正は認めない。

- 引用文献は篇末に集め, 次の例による。

(氏名) (表題)
Beatson, G. T.: On the Treatment of Inoperable
(雑誌名)(頁)
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2,
(頁)(年代)
104, 1896.

三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学, 6, 766, 昭26.

- 掲載料は原著は7, 頁原著以外のものは5頁まで無料とし, 此れを越すものは実費として1頁1000円とする。但し此の中には図表写真版等の費用は含まない。此等に関しては, 原著は10個まで実費の半額, 原著以外のものに於ては3個まで無料とし, 此れを越すものに対しては実費を徴収する。アート紙の使用, コロタイプ天然色図版の掲載等に関しても著者に於て実費を負担するものとする。
- 特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は上記割引を行わない。
- 執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に希望数を附言せられたい(無代進呈の分も含めた数)。10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける。
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい。

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

昭和32年8月25日印刷

昭和32年9月1日発行

編輯兼発行者 京都市左京区聖護院川原町 荒 木 千 里
印刷者 京都市下京区油小路松原上ル 松 崎 秀 雄
印刷所 京都市下京区油小路松原上ル 松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

発行所

日本外科寶函編輯室

代表者 荒 木 千 里

(振替口座京都3691番)

喜寿をお祝いして本誌を
磯部喜右衛門先生の膝下に捧げます

猪子・伊藤記念会、
門下生一同



陳永基

献 誌 の 辞

磯部喜右衛門先生は昭和32年11月4日を以て満77才喜寿の賀をお迎えになり奥様と共に愈々御健安でありますことは嘗つて 先生の膝下にあつて教えをいたゞいたものにとつては勿論のことです。が広く日本外科学界にとりまして喜びこれに過ぐるものは無いのであります。

学会などで健康そのもののような若々しいお姿に接するものには先生がこの高令にあられるとは考えも及ばないことであります。

内に峻厳さを蔵した 先生の溫容は昔と少しもおかわりなくさらにその枯淡さは年と共に増々深くなられて 先生と共にお話しておりますと名僧知識と共にある感が深いのであります。

世俗に阿ねらずまた世間に向つて何物も求められない静かな自適の御生活こそは 先生をして今日の賀を迎えられた原動力となつたものと考えてまちがいが無いであらう。

しかも 先生は終始一貫学界に対しても鋭い批判を持つておられた。ただ外柔内剛の御性格の故に広く発表なさるようなことがありませんでしたからその適宜な忠言等を知っているものは少ないのであります。が現在でもなかなかその鋭鋒には若人もかなわないものがあるのであります。

先生こそはわれわれの心の Alma mater でありまして今後とも御健康に恵まれて後につづくわれわれを御教導くださるよう祈つてやみませぬ。

昭和 32 年 文 化 の 日

門 下 生 一 同

目 次

原 著

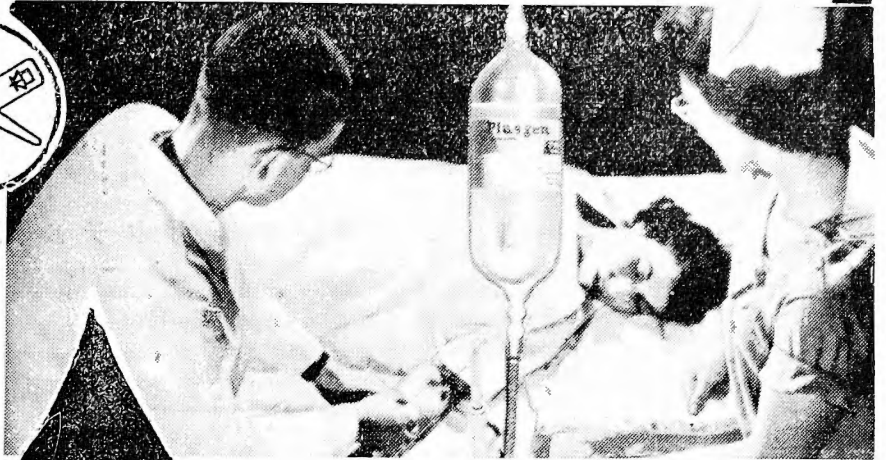
Experimental Studies on Artificially Induced Ventricular Fibrillation and Cardiac Arrest for Open Heart Surgery under Direct Vision.....	Kazuaki Sasaki (835)
Experimental Studies on the Neurogenic Hyperthermia.....	Yoshihiro Tanabe (859)
家兔血清蛋白の亜硫酸曹達による塩析法と濾紙電気泳動法との比較について.....	松 本 哲 夫 (887)
門脈低アルブミン血と腹水産生に関する実験的研究.....	松 本 哲 夫 (894)
Chlorpromazine の主要臓器血流に及ぼす影響とその臨床的応用に就て.....	中 島 重 雄 (926)
骨・関節結核症に於ける白血球機能(貪食能)に就いて(I~III).....	山 田 栄 (954)
心臓の冠状血行に関する実験的研究.....	藤 森 洋 一 (996)
ストロボ写真による義肢歩行の研究.....	山田進二他(1021)
エールリッヒ 腹水腫瘍生煮両液の各種免疫作用に及ぼす影響に関する実験的研究.....	劉 楓 橋 (1038)
記録オキシメーターの試作とその臨床的応用に就いて.....	九 間 外 喜 雄 (1083)

臨 床

Vesico-Rectal Fistula and it's Similar Cases in Spinal Card Injury	Torai Iwahara, Nobuo Okazaki (1096)
---	-------------------------------------

症 例 報 告

全麻時不適合輸血の1例.....	入江義明・中村和夫・隠岐和彦 (1104)
左肺動脈を欠除した Fallot 氏4徴症.....	萩野舜亮・八収力雄 (1107)
胸囲結核症の1特異例について.....	田中綱三・石田道子・林 敬三・丸井富士哉 (1111)
外傷後に発生した肝肺瘻孔症の1手術治験例.....	伊藤信哉・井上利之 (1114)
柿胃石の1例.....	伊勢田幸彦・富田治彦・川村繁雄・岡本悟一・池田清美 (1118)
結核腫を伴った腸管膜様包裹症の1例.....	小 川 益 雄 (1120)
Gierke 氏 病 の 1 例.....	森 和夫・安藤卓爾 (1123)
Dysostosis Generalisata の1例.....	蕪木初枝・名和寛二 (1126)



に血液増量P.V.P製剤

プラスゲン

50cc 100cc 300cc 500cc

プラスゲンは………高持続，無害，解毒作用を併有する血液と等張である巨大コロイド物質P.V.Pの3.5%製剤です。

プラスゲンは………独ではじめられ仏，英，米，イタリア，スイスに於て広く使用され優れた効果を取めた製剤で国内最初の製剤です。

プラスゲンは………血液型を考慮する必要なく手廻に行へ急救に間に合います。

プラスゲンは………有効濃度の持続は1～2日而もビタミンB₁₂添加により増血機能を感んならしめます。

プラスゲンは………用法簡便直ちに静脈注射又は皮下，筋肉いつれも可能で副作用のおそれはありません。 (健保採用)

【文献贈呈】

製造元 杏林製薬株式会社

販売元 杏林薬品株式会社

東京都中央区日本橋本町四丁目六番地
支店 東京，大阪，福岡，広島，名古屋，札幌，松山，郡山，仙台

新 発 売

自律神経の総合的な遮断に

自律神経遮断カクテル剤

カクテルリン-H

コントミン + ヒベルナ

クロルプロマジン（コントミン）の持つ強力な交感神経遮断作用とプロメタジン（ヒベルナ）の持つ副交感神経遮断作用、抗ヒスタミン作用及びその他の優れた薬理作用を一言に収め各科領域に於ける御使用に便ならしめた。

☆ 適 応 症

内 科 領 域	悪心、嘔吐、吃逆、夜尿症、頑固な不眠症、痙攣、鎮痛、シヨノク・脳症状等の重篤な症状
小 児 科 領 域	
外 科 領 域	麻酔準備、強化麻酔、人工冬眠、ショックの予防治療、手術後の高熱症・疼痛・嘔吐及び吃逆
精 神 科 領 域	躁病、うつ病、精神分裂症、老人性精神病、精神々経症、小児神経症、精神病の持続睡眠療法

〔包装〕 25mg (3cc) 10A, 50A; 50mg (5cc) 10A, 50A

胸 部 外 科 に は

カクテルリン-E

コントミン + エチレミン

コントミンに迷走神経遮断作用の著るしいエチレミンを配した製剤。この為、特に胸部外科領域に於ける応用に好適である。

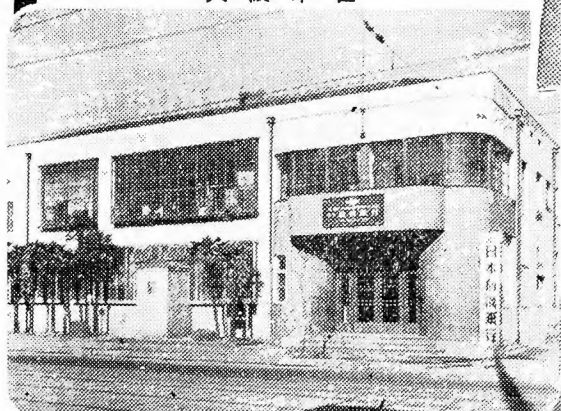
〔包装〕 50mg (5cc) 10A, 50A



製造 吉富製薬株式会社 販売 武田薬品工業株式会社
大阪市東区道修町

CA-2

大 阪 本 社

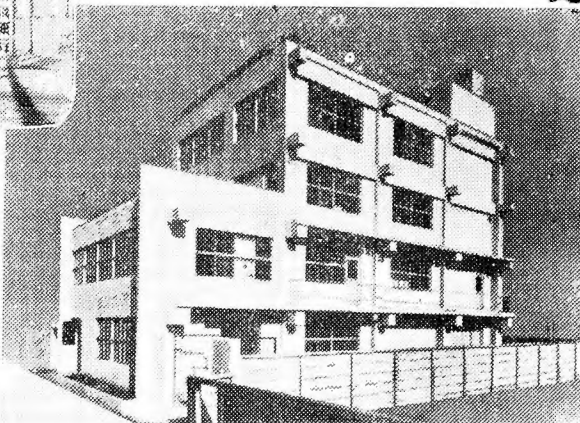


輸血

本邦最優秀の設備と技術

銀行血-BBankの特長

- (1) 本邦最古最大、今迄の供給実績は国内で90%、責任・良心・奉仕。
- (2) 血液型確実で、毎瓶につきWaR検査及び無菌検査済、梅毒感染絶無
- (3) 職業スパンダーの如き貧血と乏蛋白血症はない。
- (4) A、B、AB、O (High) O (Low) 何型でも豊富に用意されている。
- (5) 電話で御用命下されば昼夜を問わず即時配達致します。



東 京 支 社

日本ブラッド・バンクの

銀 行 血-BBank

保 存 血 液



株式会社 日本ブラッド・バンク

本店 大阪市城東区蒲生町 3丁目1番地
支店-東京、名古屋、神戸、福岡。出張所-仙台、岡山、長岡、札幌
全国各地に「センター」があります、御利用下さい。

— SKYLUXMINOR —



- ①スカイルツクス、マイナーは灯径 45cm の小型多灯式无影灯ですが最高 20,000LUX の強照度を発揮致します。
- ②此の強照度もノツプ一つで二段に切換えて照度の調節が出来ますから長時間使用時等、視力の疲労防止が出来ます。
- ③焦点距離の調節もノツプ一つで簡単に出来ます
- ④サーモヒルターが装置してありますから焦点光野は殆んど無熱で御座います。
- ⑤No. 902 "A" は天井から床まで 2.5m (8 尺



2 寸) の高さがあれば取付け可能で、天井取付部を中心として 2.4m 周圓 (灯中心) 何処へでも移動致します。

- ⑥No. 903 はベアリングカスターを持つスタンド型で定位置最大周圓直徑 1.7m (灯中心) で、灯を更低に下ろした場合床面から 1.2m (灯下面) 最高に上げた場合 2.3m と云う昇降性能を持つております。
- ⑦特殊な装置により、1 灯或は 2 灯断線しましても他は点灯しておりますから不安無く使用出来ます。
- ◆使用電球は 24V 25W、スバツタリング球 4 個でございます。

全国医科器械店取扱、カタログ拜呈
無影灯専門製作

山田醫療照明株式會社

東京都文京区湯島三組町 24

TEL.(83) 5673, 9635

新 発 売



外科手術には タルクに代る新滑剤!

—— 安全で癒着を起さぬ ——

現在我国に於ては外科的手術時
ゴム手袋を使用する際滑剤として
タルクを使用して居りますが、タ
ルクは生体に有害な腹膜癒着作用
を有し術后往々にして癒着障害を
起すことがあります、この危険性に就
ては既に1933年 Antopol に依つ
て報告され、その後多くの学者が
之を確認して居ります。

手術時手袋用滑剤としてタルク以
外の安全な滑剤の発見に就ては、
その後種々研究されてきたが1947
年 Lee, Lehman によつて澱粉誘
導体の滑剤が発表され、その後種
々改良が加えられた結果、アメリ
カでは現在60~90%の病院に於て
はタルクを使用せず此の種の製品
を使用して居ります。

手術ゴム手袋用吸収性滑剤

エチコンイス

(包 装)

2瓦グラシン袋 50個入

日本化薬株式会社

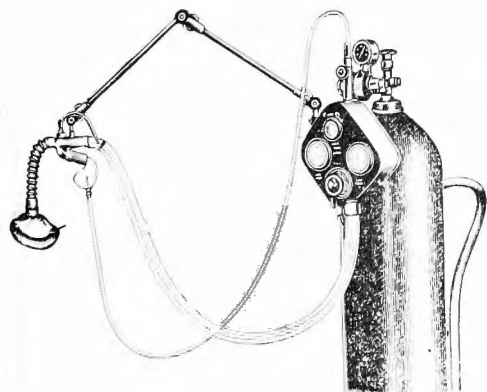
東京都千代田区丸の内1~6 海上ビル新館

(本 質)

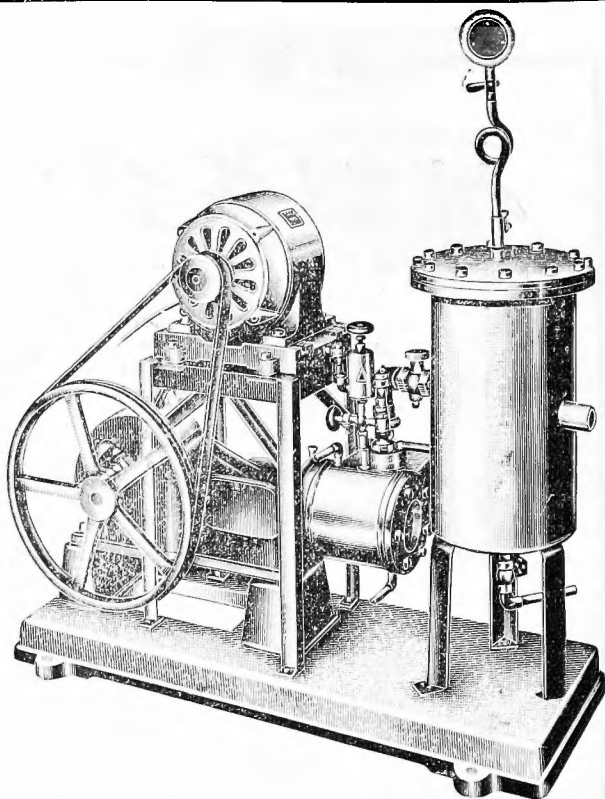
玉蜀黍澱粉に化学処理を施し
之に2%以内の日本薬局方酸化
マグネシウムを配合したもの
で品質は米国薬局方 第15版
Absorbable Dusting Powder
の規格に合格するものである。

タテベベネット

加 圧 呼 吸 装 置



ポンベは附属しない。

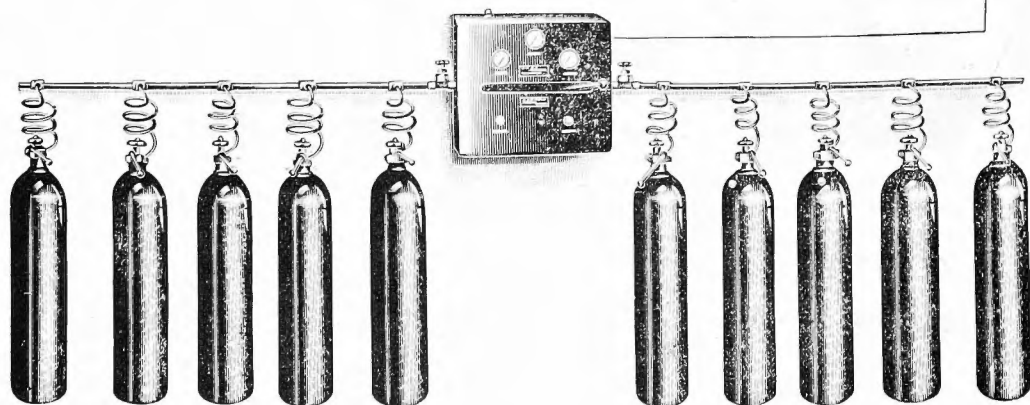
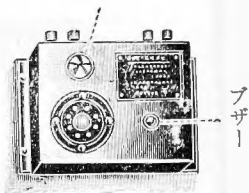


タテベ
パイピング吸引装置

タテベ パイピング給気装置

瓦 斯	種 類
O ₂	6 本 用
//	10 本 用
//	20 本 用
N ₂ O	2 本 用
//	4 本 用

パイロットランプ



東京都文京区
春木町2丁目21



建部青州堂専

電話(92)3569.4609.7712
振替口座東京68783

肉芽創

新 壊死組織融解剤

ナガーゼ

細菌・結晶プロテアーゼ製剤

- 枯草菌が生成する蛋白分解酵素である。
- 凡ゆる変性蛋白質を消化、溶解する。
- 確実な作用と優れた安定性に特長がある。

日本製造特許番号
210379

(作用) ①患部の化膿壊死組織の繊維素、表在性凝固物(痂皮)や凝血を速かに溶解するなどの化膿創の清浄作用。

②膿胸に於ける稠稠な粘液膿汁を液化して腔内を清浄にする。

その結果……①清浄な肉芽面や ②新鮮な肋膜面を露出して、その治療回復を促進する

(適応症) 一般外科、皮膚科…切断面、骨髄炎、空洞重傷欠傷感染を伴う挫傷、骨折、血腫、疔、瘡等。
胸腔内領域…結核性膿胸、混合感染膿胸、手術後或は創傷後の血胸。

(包装) 1管中 10,000 P.U.N. 5管入 (稀釈液 5cc 5管 添付)

文献贈呈

販売 長瀬産業株式会社医薬部 製造 帝国化学産業株式会社
大阪市西区立売堀南通一丁目七番地

静脈・筋肉・皮下注可能

迅速な効果

大量投与可能

止血・血管強化—アドナクローム新誘導体

本剤は安定なる水溶性化合物で毛細血管の抵抗値を増し、透過性を減少すると共に、血管因子に作用し強力な止血作用を示す。

本剤は静脈内は勿論、皮下、筋肉内にも投与可能な多角的製剤で血圧、脈搏及び呼吸には殆んど影響なく安心して大量投与できる。

〔包装〕 2cc (10mg) 10管・50管

(AC-2)

アドナ (AC-17)

- ◇内因性出血の予防・治療
肺出血、胃腸出血、眼出血、痔出血、子宮出血、月経過多、歯槽出血
- ◇手術前後の出血及び溢血の予防・治療
- ◇アレルギー性疾患の予防・治療
- ◇疲労回復 ◇凍瘡

田辺製薬

劇

新 発 売

運動麻痺症治療剤
(抗コリンエステラーゼ剤)

D.E.P. injection
デフピー注射液

主成分 Diisopropyl fluorophosphate ★文献送呈★

適応症 脱疽、レイノー氏病（特に交感神経切除后再発した場合）、手術後の無力性鼓腸、マヒ性イレウス、緑内障

包装 注射液（0.1%）1cc 10管

デフピーはコリンエステラーゼの作用を抑制して、体内にアセチルコリンの蓄積を来し、副交感神経の活動を旺盛にして運動麻痺症を治療する

★特長

1. 長時間持続的な抑制作用を発揮する不可逆性効果
2. 最後の切除手術を凌駕する副交感神経刺激効果
3. 外科的神経節切除后にも抗コリンエステラーゼ剤として効果を発揮



住友化学工業株式会社
大阪市東区北浜五

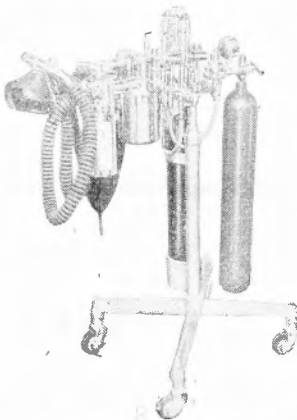
販売元 稲畑産業株式会社 大阪道修町二



ICHIKAWA SHISEIDO & CO., LTD.

アイカ特製品

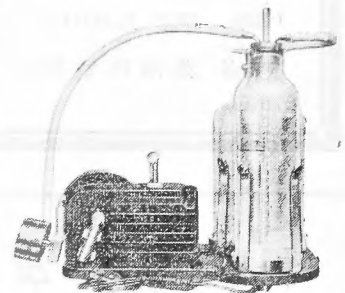
アイカ電気低圧持続吸引器



ボビー新電気手術器アイカトーム
携帯用電気強力吸引器
デルックス・アイカ電気吸引器
アイカベネデクト型
レスビロメーター
各種胸部手術器械
都築式胸腔鏡
ベッツ及友田式胃腸縫合器
キルシュナー電気鋼線牽引器

価格低廉普及型

一型録送呈一



PAT. 29-4496

千慶東東
河大大
合前大
外清大
科水麻
科外科醉
推外科
奨科科
導指
導導

アイカ閉鎖循環式全身麻酔器 2-B 型

替葎市河思誠堂

東京都文京区本郷1-2 TEL(92)0349-2917



注射時の不快感のない！
一歩前進せる！！

生命維持の第一人者
蛋白質の注射液

(説明書送呈)



扶桑薬品工業株式会社

大阪市東区道修町二丁目50
東京・仙台・名古屋・岡山・福岡

・ 印 刷 と 製 本 ・

松 崎 印 刷 株 式 會 社

京都市下京区油小路通松原上ル
電 話 ⑤ 4 7 1 7 ・ 4 7 6 4 番
振 替 京 都 1 8 7 4 7 番

投稿規定(昭. 32.11.1改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊).
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する.
- 予約購読料は年額1,000円(送料を含む)とし, 分売は1冊200円とする.
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい.
- 原著論文, 総説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)
- 原稿の当編輯室へ到達した日附を受付日とする.
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事. この際は「」不要.
- 数量の単位は下記の例による
- 例, m, cm, mm, cc, kg, g, mg, °C, μ ,
%, pH, 等ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事.
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い.
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し挿入位置を原稿に記入する事.
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入箇所のみ指定する事.
- 原稿は完全なものとして御送附願いたい. 校正の際

における加筆補正は認めない.

- 引用文献は篇末に集め, 次の例による.

(氏名) (表題)
Beatson, G. T.: On the Treatment of Inoperable
(雑誌名)(巻)
Case of Carcinoma of the Mamma. Lancet, 2,
(頁)(年代)
104, 1896.

三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学, 6, 766, 昭26.

- 掲載料は5頁まで無料とし, 此れを越すものは実費として1頁1200円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする. 但し症例報告に於ては3図までを無料とし, 此れを越すものに対しては実費を徴収する. アート紙の使用, コロタイプ天然色図版の掲載等に関しても著者に於て実費を負担するものとする.

- 特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は全額実費負担とする.

- 執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に希望数を附言せられたい(無代進呈の分も含めた数). 10部までは無代進呈し, それ以上は実費を申し受ける.

- 原稿は書留郵便で下記に送られたい.

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

電 ⑦ 4221 } 構内 427
4111 }

昭和32年10月25日印刷

昭和32年11月1日発行

編輯兼発行者 京都市左京区聖護院川原町 荒 木 千 里
印刷者 京都市下京区油小路松原上ル 松 崎 秀 雄
印刷所 京都市下京区油小路松原上ル 松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

発行所

日本外科寶函編輯室

代表者 荒 木 千 里
(振替口座京都3691番)